



～ひかり～



10月生活目標：読書をしよう

平成30年10月17日 文責：校長 宮崎

朝マラソン 始まる！

10月も中旬となり、秋の深まりを感じるようになりました。5分間の朝マラソンをすることで、気持ちと体、脳がすっきりと目覚めます。また全員で走ることによって一体感も生まれます。これからどんどん気温も下がってきて、朝、布団から出にくくなるかも知れませんが、8時5分から毎週火曜日と木曜日は朝マラソンをしますので遅れないように登校しましょう。生活リズムを整えることで1番大切な健康が保持され、またすべての活動、学習の土台となります。お家の方も「早寝・早起き・朝ご飯」をどうぞよろしくをお願いします。



「蓄電機」寄贈いただきました 「Honda Cars 四万十」さん

10月15日（月）に、具同にある「ホンダカーズ 四万十」さんから、ハンディータイプの蓄電機を寄贈いただきました。（右写真）

最大出力は500Wで35分程度、300Wでは60分程度の運転時間で、自然災害等による停電に見舞われた時のラジオ・パソコン等の電源やスマートホン等の充電に活用できるということです。

いざという時に役立つ大変便利な蓄電機をいただき、大変感謝しております。ありがとうございました。



うれしいお話 地域の方から あいさつ お褒めの言葉

「中村小学校の子ども達のあいさつ、ちゃんと止まっておじぎをして、笑顔であいさつしてくれて、とても感じがよくなっています。」と地域の複数の方達からご連絡をいただきました。

本当にうれしいことです。前期児童会も「みんな仲よく 笑顔いっぱいの中村小学校」にするための第一歩として、「あいさつ強化週間」や「あいさつ劇」を取り入れたりして、あいさつ運動に力を入れて取り組んでくれました。そのお陰で、校内でも感じのよい挨拶ができる児童が増えてきていましたが、地域でもそんなあいさつができていますね。うれしいご連絡いただきありがとうございました。



特別の教科「道徳科」がスタートしています

昨年度皆様にお知らせしていましたが、今年度から「特別の教科道徳科」がスタートしています。この4月から教科書を使って道徳の授業を行っています。

道徳が特別の教科になった背景には、主に次の①～⑤のことなどがあります。

- ①深刻ないじめの本質的な問題解決に向けて
 - ②情報通信技術の発展と子供の生活の変化
 - ③子供をとりまく地域や家庭の変化
 - ④他国に比べて低い自己肯定感や社会参画への意識
 - ⑤与えられた正解のない社会状況
- などがあげられます。

道徳が教科化されてもこれまでと同様、特定の考え方を押しついたり他の教科のようにテストを行ってその評価が、中学・高校入試などで使用されたりすることはありません。

よって数値で評価することはありませんし、また他の児童と比較したりするありません。児童自身がいかにか成長したかを積極的に受け止め、励ます評価（個人内評価）とすることになっています。

道徳参観日 11月20日(火)

毎年行っている道徳参観日ですが、今年度は11月20日(午後)に実施予定です。別途ご案内いたしますが、「特別の教科 道徳」となると初めての道徳参観日となりますので、ぜひおいで下さい。



学校外での専門機関「ふれあい教育相談」のご案内

四万十市教育研究所内に教育支援センター「ふれあい学級」があります。春にもご案内しましたが、「ふれあい学級」は公民館の2階にあります。学校復帰に向け、子どもを元気にしエネルギーを充電するために通級する場所です。

ふれあい教育相談の日程のご案内がきましたのでお知らせします。

時間帯：9：30～16：00 場所：公民館2F 「ふれあい学級」

10月	17日(水)	24日(水)	31日(水)		
11月	5日(月)	7日(水)	12日(月)	14日(水)	19日(月)
	21日(水)	26日(月)	28日(水)		



※本校に毎週木曜日に勤務している「高橋スクールカウンセラー」さんが、上記の日程で四万十市の「ふれあい学級」で教育相談に応じています。電話(0880)34-6556